

水害から大切な命を守るために

6月から10月は、集中豪雨や台風等による洪水が起きやすい時期です。水害から自分の命と、大切な人の命を守るためにできることを考えましょう。

令和元年東日本台風を教訓に

一昨年10月の令和元年東日本台風では、県内で初めて大雨特別警報が発令され、建物や河川などで多くの被害が発生しました。県内の水害による犠牲者数は戦後2番目となる大きな災害でした。

令和元年東日本台風等の主な被害状況

災害直接死	32人
建物(住家)被害	21,903棟 (R3.4.13時点)
避難者数 (各市町村最大避難人数の合計)	26,175人

(県災害対策本部調べ)

災害直接死の32人中21人が65歳以上の高齢者で、うち15人が浸水により自宅の1階で亡くなりました。早めの避難、高所への避難が重要です。

被災世帯住民の行動から分かったこと

県が行った住民避難行動調査(※)の結果から、「避難情報をきっかけに避難した



令和元年東日本台風の影響で浸水した須賀川市(2019年10月13日)

写真提供：福島ドローンスクール(株)

人は少なく、身に危険が迫ってきていることを感じてから避難行動を起こした人が多い。「事前に具体的な計画を立てていた人ほど早めの水平避難(自宅外への避難)をしていた。」などが分かりました。命を守るために、日頃から安全な避難場所を決めておくこと、避難場所への経路を確認すること、そして、大雨の際は市町村などの避難情報を基にためらわず避難することが大切です。

※【住民避難行動調査】令和元年東日本台風の被害が大きい13市町の被災世帯を対象として、日頃からの防災の備えや当日の避難行動に係るアンケート調査を実施したもの。

知って備える「ふくしまマイ避難ノート」

「マイ避難」とは、一人一人の適切な避難行動のことです。いざというときに速やかな避難を行うために、日頃から「マイ避難」を考え計画しましょう。

「ふくしまマイ避難ノート」の入手方法は、ホームページからダウンロードするか、電話でお問い合わせください。

ふくしまマイ避難ノート 検索 県庁災害対策課 ☎024(521)7641

4ページでも
マイ避難を
紹介



知事メッセージ Message

日頃からの備えが
命を守る

福島県知事 内堀雅雄



近年、大規模な豪雨災害が頻発しており、福島県においても、再び甚大な被害をもたらすような大雨に見舞われる可能性が高まっています。災害による被害を最小限に抑えるためには、県民の皆さん一人一人の防災意識を高めることが何よりも重要です。県では、県民の皆さんが日頃から適切な避難行動について考える「マイ避難」の取組を進めるため、「ふくしまマイ避難ノート」を作成し、配布しています。御自宅周辺の危険な場所や避難場所などを確認したり、いざという時に速やかに避難できるよう日頃から備えておきましょう。

地域で命を守る

本宮市館町町内会の取り組み

町内会の副会長として、長年にわたって防災活動に取り組んできた小濱さんにお話を伺いました。



本宮市館町町内会 前副会長
小濱 謙さん

日頃からの備えを災害時に活かす

本宮市は多くの水害を経験しています。そのことを教訓に、館町町内会では自主防災組織を設け、毎年、防災訓練を行い、災害への備えと防災意識の向上に努めています。

令和元年東日本台風が来る2日前には、緊急連絡を各戸に配布し、情報収集の大切さ、避難の準備とタイミングをお知らせしました。台風当日は、自宅から避難しない方、出来ない方を、役員が訪問し「増水の場合は高所（2階）へ避難するように」と呼びかけたことで、町内会で亡くなった方はいませんでした。

館町町内会の防災訓練

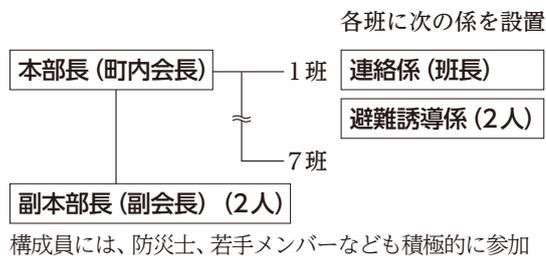
● 防災図上訓練

(右図の自主防災組織メンバーが、水害、地震などを想定した避難経路のチェック、ハザードマップによる危険な場所の確認などを行う)

● 屋外実地訓練

(町内会員が参加し、避難訓練、傷病者救出訓練などを行う)

館町町内会 自主防災組織 (概略図)



● 防災図上訓練
避難経路を確認



● 屋外実地訓練
避難訓練の様子

強い意志で避難を

「災害」は時間や季節、天候を選ぶことなくやってきます。「この土地は大丈夫だろう」「自分は大丈夫だろう」という過信を捨て、警戒レベルの発令に沿って、強い意志で「避難する!」と決めることが命を守る最大の鍵と考えています。

住民同士のつながりも重要です。日頃から町内会行事で親睦交流して、人間関係を築くことで、災害時に若いメンバーと情報交換が円滑にでき、避難の呼びかけにも住民が信頼して応じてくれたと実感しています。

「災害の恐ろしさ」「避難の必要性」を動画で紹介

ぜひご覧ください

そなえるマイ避難 検索

6月1日公開予定

県庁危機管理課

☎ 024(521)8651



郡山市 片岡侑大さん

そなえる
マイ避難

自らの命は自らが守る、

そのためのマイ避難

自分に合った避難の仕方を考えてみよう!



ペコ太郎

ハザードマップで自宅の位置を確認

ハザードマップは「ふくしまぼうさいウェブ」からも確認できます



色が塗られている場合、災害の危険あり
原則として自宅の外に避難が必要

ご自身または一緒に避難する方は
避難に時間がかかりますか?



安全な場所に親戚・知人宅がある場合は、緊急時の避難先として考えてみましょう。避難所が密集状態になることを避ける「分散避難」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策にもなります。避難を受け入れてもらうことについて、日頃から話し合っておくことも大切です。

はい

いいえ

安全な場所に住んでいて
身を寄せられる親戚や知人はいますか?



安全な場所に住んでいて
身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

いいえ

はい

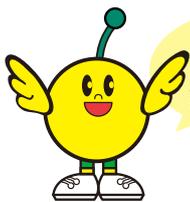
いいえ

「警戒レベル3」で
安全な親戚や
知人宅に避難

「警戒レベル3」で
市町村が指定する
緊急避難場所や
避難所に避難

「警戒レベル4」で
安全な親戚や
知人宅に避難

「警戒レベル4」で
市町村が指定する
緊急避難場所や
避難所に避難



避難情報の
名称が
変わります!

- 避難に時間のかかる高齢者等の方は、警戒レベル3「**高齢者等避難**」で危険な場所から避難
- 警戒レベル4「避難指示」で、危険な場所から全員が避難(これまでの「避難勧告」は廃止)
- 警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況であるため、警戒レベル5の発令を待つことなく、**警戒レベル4までに必ず避難**。

警戒レベル	新たな避難情報		これまでの避難情報
5	災害発生 又は切迫	緊急安全確保	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~			
4	災害のおそれ高い	避難指示	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3	災害のおそれあり	高齢者等避難	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)



福島県防災 Twitter  
@Fukushima_Bosai

県庁災害対策課 ☎024(521)7641